




Dell SE2417HGX

ユーザーガイド

モニターモデル: SE2417HGX
規制モデル: SE2417HGXc



-  **注意:** 注意は、コンピュータをより使いやすくするための重要な情報を示します。
-  **警告:** 警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が起これることを示します。
-  **危険:** 危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

Copyright © 2019-2020 Dell Inc.またはその子会社。 All rights reserved. Dell、EMC、および、他の商標は、Dell Inc.またはその子会社の商標です。他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

目次

お使いのモニターについて	5
パッケージ内容	5
製品の特徴	6
部品とコントロールの識別	7
プラグアンドプレイ機能	10
LCD モニター品質とピクセルポリシー	10
お手入れのガイドライン	10
モニターの設定	11
台を取り付ける	11
モニターの接続	12
ケーブルを整理する	13
モニタースタンドの取り外し	14
モニターの操作	15
モニターの電源をオンにする	15
フロントパネルコントロールの使用	15
OSD コントロール	16
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用	17
OSD メニューにアクセス	17
OSD 警告メッセージ	28
モニターの設定	31
傾斜の使用	32
トラブルシューティング	33
セルフテスト	33
ビルトイン診断	34
共通の問題	36
製品固有の問題	38
モニターの仕様	39
平面パネルの仕様	39
解像度の仕様	39




ビデオのサポートモード	40
FreeSync グラフィックスカード対応リスト	40
プリセットディスプレイモード	40
電氣的仕様	41
物理特性	41
環境特性	42
ピン割り当て	43
付録.....	45
FCC 通知（米国のみ）およびその他の規制情報.....	45
Dell に連絡	45



お使いのモニターについて


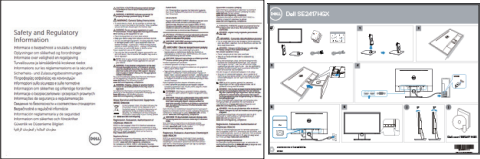
パッケージ内容

モニターには下記で示されるコンポーネントが付属しています。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には [Dell に連絡](#) ください。

 **注意:** 一部のコンポーネントはオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。

コンポーネントの画像	コンポーネントの説明
	モニター
	スタンドライザー
	スタンド台
	電源ケーブル(国によって異なります)



	<p>HDMI ケーブル</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ● クイックセットアップガイド ● 安全および規制情報

製品の特徴

Dell SE2417HGX 平面パネルディスプレイには、アクティブマトリクス方式、薄膜トランジスタ (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD) および LED バックライトが搭載されています。モニターの特徴は次のとおりです。

- 59.9 cm (23.6 インチ) の表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。解像度 1920 x 1080、さらに低解像度のフルスクリーンをサポートします。
- プラグアンドプレイ機能 (システムでサポートされている場合)。
- VGA と HDMI による接続。
- 1ミリ秒の高速パネル応答時間。
- AMD Radeon FreeSync™ 技術に対応しています。
- 最大 75Hz のリフレッシュレート。
- プリセットゲームモードには、FPS (ファーストパーソンシューター)、RTS (リアルタイムストラテジー)、RPG (ロールプレイングゲーム) が含まれます。
- 簡単な設定と画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- セキュリティロックスロット。
- 画像品質を維持しながら、ワイドアスペクトから標準のアスペクト比に切り替えることが可能。
- BFR/PVC 削減 (回路基板は、BFR/PVC を含まない積層板から作成されています)。
- 高いダイナミックコントラスト比 (8,000,000:1)。
- スタンバイモードで $\leq 0.3W$ 。
- エネルギーゲージにより、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示。
- ヒ素を含まないガラスと水銀を含まないパネル。
- TÜV 認定ちらつき防止画面により目にとって心地よい環境を作ります。
- モニターからの青色光放射の潜在的な長期的な影響により、眼の疲れ、デジタル眼精疲労などを含む、目に対する損傷を引き起こす可能性があります。TÜV 認定 ComfortView 機能は、モニターから放射される青色光の量を低減し、目にとって心地よい環境を作ります。
- RoHS 準拠。



- ⚠ 危険：**電源コードに3ピンの接続プラグが付属している場合は、コードを接地された（アースされた）3ピンコンセントに差し込みます。たとえば、2ピンアダプタを取り付けて、電源コードの接地ピンを無効にしないでください。接地ピンは重要な安全機能です。
建物の設置における配電システムが定格 120/240V、20A（最大）の回路ブレーカーを提供することを確認してください。

部品とコントロールの識別

前面ビュー



フロントパネルコントロール

ラベル	説明
1	機能ボタン (詳細については、 モニターの操作 を参照してください)
2	電源オン/オフボタン (電源ステータスライト付き) 白いライトが点灯しているときには、モニターがオンで正常に機能していることを示しています。白いライトの点滅は、モニターがスタンバイモードに入っていることを示しています。

- ✍ 注意：**ベゼルに光沢のあるディスプレイの場合、周囲の光やきらきらした表面の光をベゼルが反射し、妨げになる可能性があるため、ディスプレイの交換を検討してください。



背面ビュー



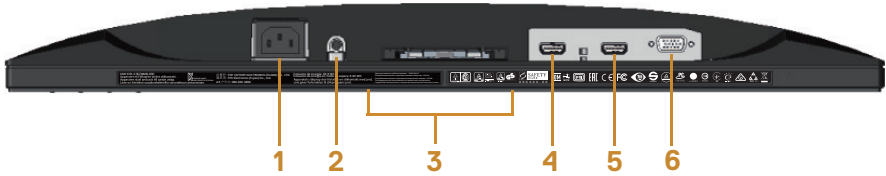
モニタースタンドを取り付けた状態の
背面ビュー

モニタースタンドを取り付けていない状態の背面ビュー

ラベル	説明	用途
1	スタンドリリースボタン	モニターからスタンドを解除。
2	セキュリティロックスロット	セキュリティロックでモニターを固定（セキュリティロックは含まず）。
3	バーコードシリアル番号ラベル	技術サポートを受けるために Dell に連絡する際に、このラベルを参照。
4	ケーブル管理スロット	ケーブルをスロットに通してケーブル類をまとめるために使用。




底面ビュー



モニタースタンドを取り付けていない状態の底面ビュー

ラベル	説明	用途
1	電源ポート	電源ケーブルを接続。
2	ラインアウトポート *	外部スピーカー(別売り)を接続。
3	規制ラベル	規制承認を一覧表示。
4	HDMI1 ポート	コンピューターを HDMI ケーブルで接続。
5	HDMI2 ポート	
6	VGA ポート	コンピューターを VGA ケーブルで接続。

 注意：ヘッドフォンの使用は、オーディオラインアウトポートではサポートされていません。



プラグアンドプレイ機能

任意のプラグアンドプレイ互換システムに、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用して、コンピューターシステムに拡張ディスプレイ識別データ (EDID) を自動的に提供するため、システムによる自己設定およびモニター設定の最適化が可能です。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

LCD モニター品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。これらの固定ピクセルは見つけにくく、表示品質や使い勝手に影響しません。Dell モニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dell サポートサイト:

www.dell.com/support/monitors を参照してください。

お手入れのガイドライン

モニターの清掃

⚠ 危険: モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いてください。

⚠ 警告: モニターを清掃する前に、[安全上の注意](#)を読んで、これに従ってください。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水で軽く湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用してください。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないでください。
- モニターの清掃には、ぬるま湯で軽く湿らせた布を使用します。乳状のフィルムがモニターの表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないでください。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いてください。
- モニターは注意して取り扱ってください。黒い色のモニターは引っ掻くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの画像品質を最高の状態に維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切ってください。



モニターの設定

台を取り付ける

- 注意：工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。
- 注意：次の手順はモニターに付属のスタントの接続に適用されます。他のスタンドの設定については、付属の説明書を参照してください。

モニタースタンドを取り付けるには：

1. モニターを柔らかい布またはクッションの上に置きます。
2. スタンド上部のつまみをモニター背面の溝に挿入します。
3. スタンドが所定の位置にはめ込まれるまで下に押しします。



モニターの接続

⚠ 危険: このセクションの手順を実施する前に、[安全上の注意](#)に従ってください。

📝 注意: すべてのケーブルを同時にコンピューターに接続しないでください。ケーブルをモニターに接続する前に、ケーブル管理スロットに通すことをお勧めします。

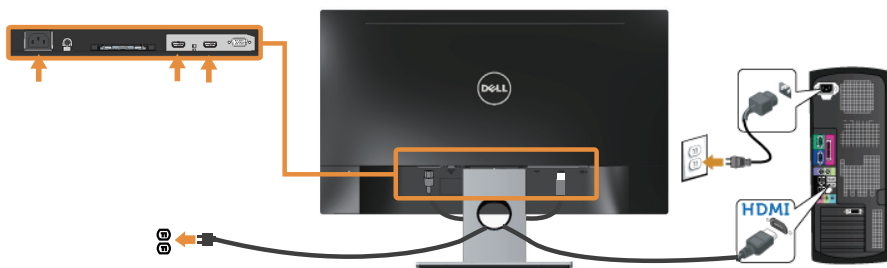
モニターをコンピューターに接続するには:

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを切断します。
2. VGA/HDMI ケーブルをモニターからコンピューターに接続します。

VGA ケーブルの接続 (別売り)



HDMI ケーブルの接続



ケーブルを整理する

ケーブル管理スロットを使って、モニターに接続したケーブルを整理します。

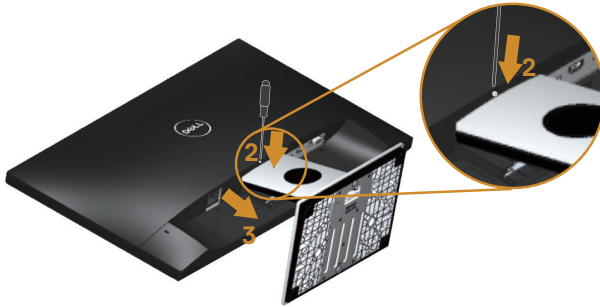


モニタースタンドの取り外し

 注意: スタンドを取り外している間に LCD 画面に傷が付かないように、モニターを柔らかい、きれいな面に置いていることを確認してください。


スタンドを取り外すには:

1. モニターを柔らかい布またはクッションの上に置きます。
2. 長く薄いドライバーを差し込み、リリースラッチを押します。
3. ラッチを外してから、モニターからスタンドを取り外します。



モニター の 操作

モニター の 電源 を オン に する

モニター の 電源 を 入れる には  ボタン を 押し ます。






フロント パネル コントロール の 使用

表示 され てる 画像 を 調整 する には、モニター の 前面 に ある コントロール ボタン を 使用 しま せう。



以下 の 表 は、フロント パネル の ボタン につい て まとめ た もの で す。

フロント パネル の ボタン	説明
1  ショート カット キー / プリセット モード	プリセット モード の 一 覧 から 選ぶ には、この ボタン を 使用 しま せう。
 ショート カット キー / 輝度 / コントラスト	輝度 / コントラスト メニュー に 直接 アクセス する には、この ボタン を 使用 しま せう。
 メニュー	メニュー ボタン を 使用 して、オン スクリーン ディスプレイ (OSD) を 起動 し、OSD メニュー を 選択 しま せう。 OSD メニュー に アクセス を 参照 して くだ さい。
 終了	この ボタン を 使用 して メイン メニュー に 戻る か、OSD メイン メニュー を 終了 しま せう。



2 およ
び 3



電源オン/オフボタン
(LED ランプあり)





電源ボタンを使用して、モニターの電源のオン/オフを切り替えます。

白いライトが点灯しているときには、モニターがオンで完全に機能していることを示しています。白色の点滅はスタンバイモードを示します。

OSD コントロール

画像の設定を調整するには、モニターの前面にあるボタンを使用します。




フロントパネルのボタン	説明
1  上	メニューで値を増やしたり、上に移動したりするには、上ボタンを使用します。
2  下	メニューで値を減らしたり、下に移動したりするには、下ボタンを使用します。
3  OK	メニューで選択を確定するには、OK ボタンを使用します。
4  戻る	前のメニューに戻るには、戻るボタンを使用します。



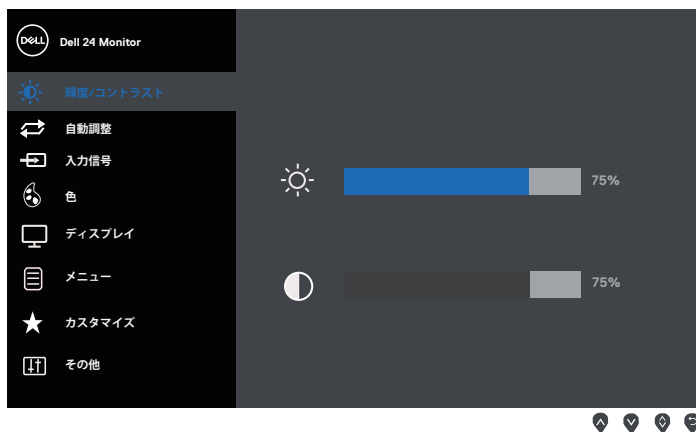
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用










OSD メニューにアクセス

 注意: 別のメニューに移動するか、OSD メニューを終了するか、OSD メニューが自動的に閉じられると、それまでの変更内容が自動的に保存されます。

1. OSD メインメニューを表示するには、 ボタンを押します。

メインメニュー



2.  と  ボタンを押して、設定オプション間を移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
3.  ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
4.  と  ボタンを押して、目的のパラメーターを選択します。
5.  を押し、メニューのインジケーターに従って  ボタンと  ボタンを使い変更を行います。
6.  ボタンを選択してメインメニューに戻ります。



アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	輝度 / コントラスト	<p>このメニューを使用して輝度 / コントラスト調整を有効にします。</p> 
	輝度	<p>輝度は、バックライトの輝度を調整します。</p> <p>輝度を上げるには  ボタンを押します。輝度を下げるには  ボタンを押します (最小 0 / 最大 100)。</p> <p>注意: 動的コントラストがオンになっているときには、手動で輝度を調整することはできません。</p>
	コントラスト	<p>まず、輝度を調整し、それでも調整が必要な場合のみコントラストを調整します。</p> <p> ボタンを押してコントラストを上げ、 ボタンを押してコントラストを下げます (最小 0 / 最大 100)。</p> <p>コントラスト機能は、モニターの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。</p>





自動

このキーは自動設定と調整メニューに使用します。



現在の入力に対するモニターの自己調整として、次のダイアログが黒い画面に表示されます。




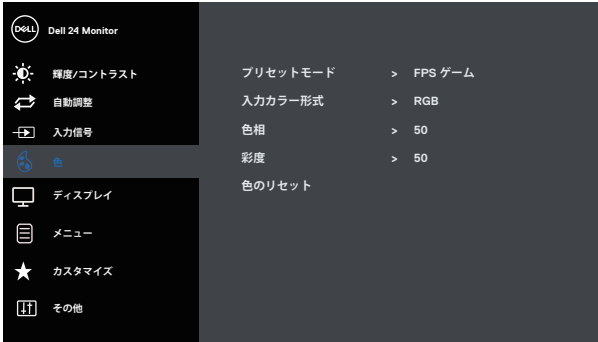
自動調整中...

自動調整は、入力ビデオ信号に対するモニターの自己調整を可能にします。自動調整を使用後、ディスプレイ設定から周波数(粗い)とフェーズ(細かい)コントロールを使用して、モニターをさらに調整できます。

注意: アクティブなビデオ入力信号がない場合、またはケーブルが接続されていない間にボタンを押すと、自動調整は行われません。

このオプションはアナログ(VGA)コネクタを使用している場合のみ利用できます。



	<p>入力信号</p>	<p>モニターに接続された異なるビデオ信号間を選択するには、入力信号メニューを使用します。</p> 
	<p>VGA</p>	<p>アナログ (VGA) コネクターを使用している場合は、VGA 入力を選択します。➤を押して、VGA 入力信号を選択します。</p>
	<p>HDMI 1</p>	<p>HDMI 1 コネクターを使用している場合は、HDMI 1 入力を選択します。✔を押して、HDMI 1 入力ソースを選択します。</p>
	<p>HDMI 2</p>	<p>HDMI 2 コネクターを使用している場合は、HDMI 2 入力を選択します。✔を押して、HDMI 2 入力ソースを選択します。</p>
	<p>自動選択</p>	<p>利用可能な入力信号をスキャンするには自動選択を選択します。</p>
	<p>入力信号のリセット</p>	<p>デフォルトの入力信号に戻すには、このオプションを選択します。</p>
	<p>色</p>	<p>色を使って色設定モードを調整します。</p> 





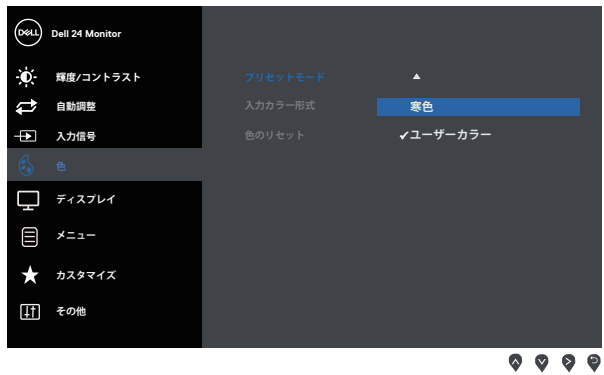
プリセットモード

プリセットモードを選択すると、リストから標準、ComfortView、ムービー、FPS ゲーム、RTS ゲーム、RPG ゲーム、暖色、寒色またはユーザーカラーを選択できます。

- 標準：モニターのデフォルトカラー設定を読み込みます。これはデフォルトのプリセットモードです。
- ComfortView：画面から放射される青色光レベルを低減し、目のために、より快適に閲覧できるようします。
- ムービー：ムービーに適したカラー設定を読み込みます。
- FPS ゲーム：一人称視点シューティングゲームに最適なカラー設定を読み込みます。
- RTS ゲーム：リアルタイム戦略ゲームに最適なカラー設定を読み込みます。
- RPG ゲーム：ロールプレイングゲームに最適なカラー設定を読み込みます。
- 暖色：色温度を上げます。画面は赤 / 黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。
- 寒色：色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。
- ユーザーカラー：手動でカラー設定を調整することができます。

▲ ボタンと ▼ ボタンを押して3つの色 (R、G、B) 値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。





入力カラー形式













ビデオ入力モードを以下に設定可能です。

- RGB: モニターが HDMI ケーブルを使用してコンピューターや DVD プレイヤーと接続されている場合にこのオプションを選択します。
- YPbPr: お使いの DVD プレイヤーが YPbPr 出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。



	<p>色のリセット</p>	<p>モニターの色設定を工場出荷時プリセット値にリセットします。</p> 
	<p>ディスプレイ</p>	<p>ディスプレイを使用して画像を調整します。</p>  
	<p>アスペクト比</p>	<p>画像の比率をワイド 16:9、4:3、5:4 に調整します。</p>



	水平位置	 または  ボタンを使用して、画像の左と右を合わせます。最小は 0 (-) です。最大は 100 (+) です。
	垂直位置	 または  ボタンを使用して、画像の上と下を合わせます。最小は 0 (-) です。最大は 100 (+) です。
	シャープネス	これは画像をシャープまたはソフトにする機能です。  または  を使用して、シャープネスを 0 ~ 100 の範囲で調整します。
	周波数	フェーズと周波数調整で、モニターを好みに調整できます。  または  ボタンを使用して、最高の画像品質に調整します。最小は 0 (-) です。最大は 100 (+) です。
	フェーズ	フェーズ調整を使用して満足な結果が得られないときは、周波数(粗い)調整を使用し、その後にフェーズ(細かい)をもう一度使用します。最小は 0 (-) です。最大は 100 (+) です。
	動的コントラスト	<p>コントラストレベルを高めて、よりシャープで鮮明な画質に上げます。</p> <p> ボタンを押して、動的コントラストの「オン」または「オフ」を選択します。</p> <p>注意：動的コントラストはゲーム またはムービーのプリセットモードを選択したときにより高いコントラストを実現します。</p>
	応答時間	通常、高速、Extreme (エクストリーム) から選択できます。
画面のリセット	このオプションを選択し、デフォルトのディスプレイ設定に戻します。	
	メニュー	<p>OSD の言語、画面にメニューが表示される時間など、OSD 設定を調整するにはこのオプションを選択します。</p> 
	言語	言語オプションを使用して、OSD ディスプレイを 8 つの言語 (英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語) のいずれかに設定します。

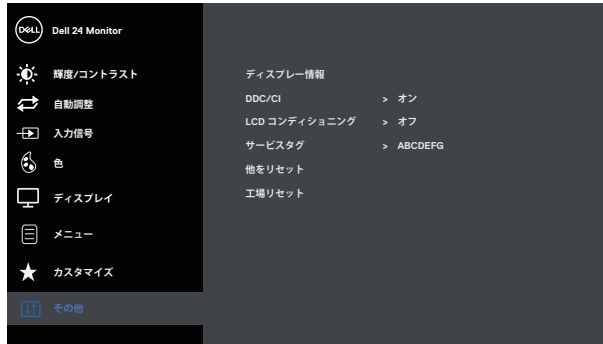


☰	透明度	このオプションを選択し、  ボタンと  ボタンを押してメニューの透過性 (0 ~ 100) を変更します。
	タイマー	OSD 保持時間: ボタンを最後に押してから OSD が有効になっている時間の長さを設定します。  または  を使用してスライダーを 5 ~ 60 秒まで、1 秒刻みで調整します。
	メニューのリセット	すべての OSD 設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。
★	カスタマイズ	ショートカットキー 1、ショートカットキー 2、カスタマイズのリセット、プリセットモード、輝度 / コントラストの中から機能を選択し、ショートカットキーとして設定することができます。 
	ショートカットキー 1	ユーザーは、プリセットモード、輝度/コントラスト、自動調整、入力信号、アスペクト比の中からいずれかを選択して、ショートカットキー1を設定できます。
	ショートカットキー 2	ユーザーは、プリセットモード、輝度/コントラスト、自動調整、入力信号、アスペクト比の中からいずれかを選択して、ショートカットキー2を設定できます。
	LED 電源ボタン	電源LEDランプをオンモード時はオンまたはオンモード時はオフに設定して、エネルギーを節約します。
	カスタマイズのリセット	ショートカットキーをリセットし、デフォルト設定に戻すことができます。

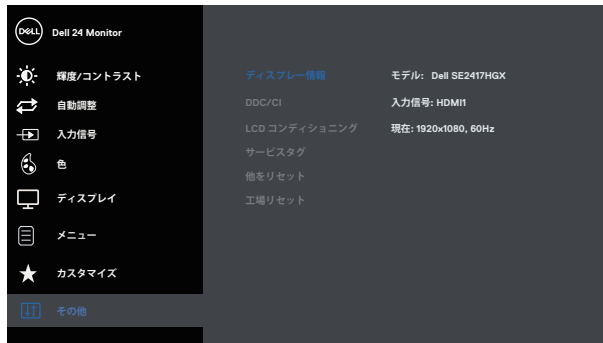





その他



ディスプレイ情報



	<p>DDC/CI</p>	<p>DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル / コマンドインターフェイス) により、コンピューターのソフトウェアを介してモニターのパラメーター (輝度、色バランスなど) を調整できます。オフを選択することで、この機能を無効にできます。オンを選択することで、この機能を有効にし、ユーザー体験を最大限に高め、モニターのパフォーマンスを最適にすることができます。</p> 
	<p>LCD コンディショニング</p>	<p>この機能により、残像の軽微な問題を低減することができます。残像の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。LCD コンディショニングを開始するには、オンを選択します。</p> 
	<p>サービスタグ</p>	<p>ディスプレイのサービスタグ番号を表示します。</p>
	<p>他をリセット</p>	<p>その他の設定メニューですべての設定を初期値に戻します。</p>
	<p>工場リセット</p>	<p>すべての設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。</p>

 **注意:** このモニターには自動的に輝度を調整して LED の経年変化を補正する機能が内蔵されています。

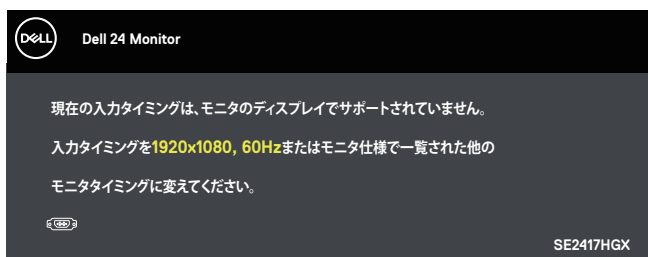


OSD 警告メッセージ

動的コントラスト機能が有効化されている場合（ゲームまたはムービーなどのプリセットモード）、手動輝度調整は無効になります。



モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます。

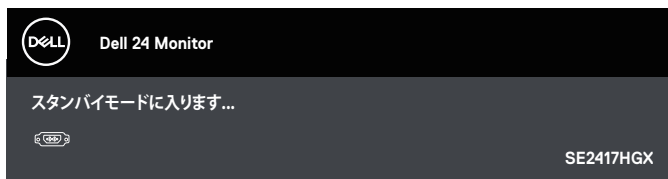


これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが対応している水平および垂直周波数幅については、「[モニターの仕様](#)」を参照してください。推奨モードは 1920 x 1080 です。

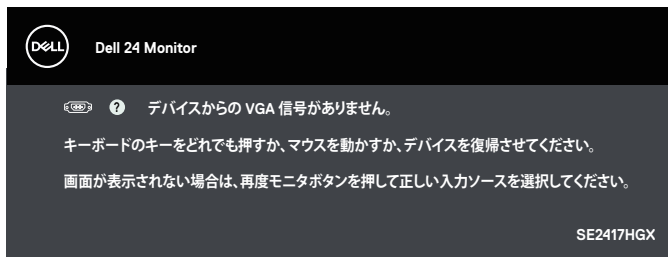
DDC/CI 機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。



モニターがスタンバイモードに入る際には、次のメッセージが表示されます。



電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のメッセージが表示されます。



VGA または HDMI ケーブルが接続されてない場合、下の画像のようなフローティングダイアログボックスが表示されます。この状態が続くと、モニターは 5 分後にスタンバイモードに入ります。





詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

輝度機能

- 以下の電源警告メッセージボックスは、輝度機能に初めて適用されます。



- メッセージは1回だけ表示され、ユーザーが「はい」を選択した場合は再度表示されません。ユーザーがエネルギーオプションを選択しても、それは再び表示されません。
- ユーザーが「いいえ」を選択し、次に輝度をデフォルトを超えて増加させようとする、このメッセージが再びポップアップ表示されます。
- ユーザーが「いいえ」を選択すると、値は最後に保存された値に設定されます。
- 電源警告メッセージは、ユーザーが工場リセットを実行した場合にのみ再度表示されます。



モニターの設定

最大解像度の設定

モニターを最大解像度に設定するには：

1. Windows 8 と Windows 8.1 の場合、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**Screen Resolution (画面解像度)** をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、**1920 x 1080** を選択します。
4. **OK** をクリックします。

オプションとして 1920 x 1080 が表示されない場合、グラフィックスドライバーを更新する必要があります。お使いのコンピューターによって、次の手順のいずれかを完了します。

Dell デスクトップまたはポータブルコンピューターをお使いの場合：

- www.dell.com/support にアクセスし、コンピューターのサービスタグを入力して、グラフィックカード用の最新ドライバーをダウンロードします。

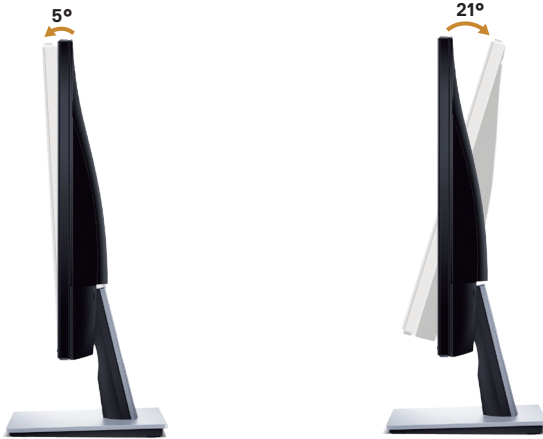
Dell 以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- お使いのコンピューターのサポートサイトに行き、最新のグラフィックドライバーをダウンロードします。
- お使いのグラフィックカードの Web サイトに行き、最新のグラフィックドライバーをダウンロードします。



傾斜の使用

モニターに付属のスタンドは、前方向に 5 度、後方向に 21 度までの傾きをサポートします。



トラブルシューティング

⚠ 危険: このセクションの手順を始める前に、[安全上の注意](#)に従って下さい。

セルフテスト


モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行してください。

1. コンピューターとモニターの両方の電源を切ります。
2. モニターからすべてのビデオケーブルを取り外します。ケーブルを外すことで、コンピューターがこのセルフテストに関わらなくなります。
3. モニターの電源を入れます。

モニターが正しく機能している場合、信号がないことが検出され、次のいずれかのメッセージが表示されます。セルフテストモードの間、電源 LED は白のまま点灯します。






 **注意:** このボックスは、通常のシステム操作時にも、ビデオケーブルが切断または破損した場合には表示されます。

4. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

ケーブルを再接続してもモニターに何も映らなければ、ビデオコントローラーとコンピューターを確認してください。

ビルトイン診断

モニターにはビルトイン診断ツールがあり、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定するために役立ちます。

 **注意:** ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。



ビルトイン診断を実行するには：

1. 画面が汚れていないことを確認します (画面の表面に埃がないこと)。
2. コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
3. ボタン1を5秒間押ししたままにします。灰色の画面が表示されます。
4. 注意して画面の異常を調べます。
5. モニターの下部にあるボタン1をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。



6. ディスプレイに異常がないか調べます。

7. ステップ 5 と 6 を繰り返し、緑、青、黒、白、テキスト画面で表示を調査します。

テキスト画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度ボタン 1 を押します。ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べてください。



共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	可能な解決策
ビデオなし / 電源 LED がオフ	<ul style="list-style-type: none">モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。入力信号メニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
ビデオなし / 電源 LED がオン	<ul style="list-style-type: none">OSD を利用し、輝度とコントラストコントロールを上げます。モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。ビルトイン診断を実行します。入力信号メニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
焦点がおかしい	<ul style="list-style-type: none">ビデオ延長ケーブルを取り除きます。モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。
揺れ / 不安定なビデオ	<ul style="list-style-type: none">モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。環境要因をチェックします。モニターを移動させ、別の部屋でテストします。
ピクセル抜け	<ul style="list-style-type: none">電源を入れ直します。常にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーで発生することがある普通の欠陥です。Dell モニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dell サポートサイト www.dell.com/support/monitors を参照してください。
常時点灯ピクセル	<ul style="list-style-type: none">電源を入れ直します。常にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーで発生することがある普通の欠陥です。Dell モニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dell サポートサイト www.dell.com/support/monitors を参照してください。
輝度の問題	<ul style="list-style-type: none">モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。OSD で輝度とコントラストコントロールを調整します。
幾何学的歪み	<ul style="list-style-type: none">モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。OSD で水平方向と垂直方向のコントロールを調整します。
水平 / 垂直ライン	<ul style="list-style-type: none">モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの線がセルフテストモードでも存在するかどうか確かめます。ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。ビルトイン診断を実行します。



同期の問題	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。 • モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの乱れた画面がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。 • ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 • コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全関連の問題	<ul style="list-style-type: none"> • どんな問題解決手段も実行してはいけません。 • Dell にすぐにご連絡ください。
断続的な問題	<ul style="list-style-type: none"> • モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 • モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。 • モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。
色が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 • モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 • ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。
色がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> • アプリケーションに応じて、色設定 OSD の色設定モードをグラフィックスまたはビデオに変更します。 • 色設定 OSD で異なるプリセットモードを試します。色設定 OSD で、ユーザーカラーの赤 / 緑 / 青値を調整します。 • 色設定 OSD で、入力カラー形式を RGB または YPbPr に変更します。 • ビルトイン診断を実行します。
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	<ul style="list-style-type: none"> • 画面のアイドル時間の数分後に画面がオフになるように設定します。これらは、Windows の電源オプションまたは Mac の省エネルギー設定で調整できます。 • または、動的に変化するスクリーンセーバーを使用してください。
ビデオのゴースト発生またはオーバーシュートディング	<ul style="list-style-type: none"> • ディスプレイ OSD の応答時間を利用目的に合わせて高速または通常に変更します。



製品固有の問題

固有の症状	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	<ul style="list-style-type: none">ディスプレイ設定 OSD で、アスペクト比設定を確認します。モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。
サイドパネルのボタンを使用してモニターを調整できない	<ul style="list-style-type: none">モニターの電源を切り、電源コードを抜き、もう一度差し、モニターの電源を入れます。OSD メニューがロックされているかどうか確認します。ロックされている場合、電源ボタンの上にあるボタンを 10 秒間押し、ロックを解除します。
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	<ul style="list-style-type: none">信号ソースを確認します。マウスを動かすかキーボードのいずれかのキーを押して、コンピューターが待機またはスリープモードにないかを確認します。ビデオケーブルが正しく差し込まれているかどうかを確認してください。必要に応じて、ビデオケーブルを差し込み直してください。コンピューターまたはビデオプレイヤーをリセットします。
画像が全画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none">DVD の異なるビデオ形式 (アスペクト比) のため、モニターは全画面表示しません。ビルトイン診断を実行します。



モニターの仕様

平面パネルの仕様

モデル	SE2417HGX
スクリーンタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD
パネルタイプ	TN
表示可能画像	
対角	599.44 mm (23.60 インチ)
水平、アクティブエリア	521.28 mm (20.52 インチ)
垂直、アクティブエリア	293.22 mm (11.54 インチ)
領域	1,528.50 cm ² (236.80 インチ ²)
ピクセルピッチ	0.2715 mm
視野角 (垂直 / 水平)	160 度 (垂直) 標準値 170 度 (水平) 標準値
輝度出力	300cd/m ² (標準値)
コントラスト比	1000:1 (標準値) 8,000,000 対 1 (動的コントラスト)
表面コーティング	硬度 3H の反射防止処理
バックライト	LED ライトバーシステム
応答時間 (グレーからグレー)	通常モード: 5 ms 高速モード: 2 ms エクストリームモード: 1 ms
色深度	1670 万色
色域	CIE 1976 (84%)、CIE 1931 (72%)
FreeSync 対応のフレーム周波数 (HDMI ポートのみ)	48-75 Hz
接続	2xHDMI (バージョン 1.4、HDCP 1.4) 1xVGA 1x オーディオライン出力

解像度の仕様

モデル	SE2417HGX
水平走査範囲	30 kHz から 84 kHz (自動)



垂直走査範囲	48 Hz から 76 Hz (自動)
最大プリセット解像度	60 Hz で 1920 x 1080 (VGA) 75 Hz で 1920 x 1080 (HDMI)

ビデオのサポートモード

モデル	SE2417HGX
ビデオ表示機能 (HDMI)	480i, 480p, 576i, 576p, 720p, 1080i, 1080p

FreeSync グラフィックスカード対応リスト

Radeon FreeSync 技術と互換性のあるグラフィックスカードに関する情報については、www.amd.com を参照してください

プリセットディスプレイモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極性 (水平 / 垂直)
VESA, 720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VESA, 640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA, 1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA, 1600 x 1200	75.0	60.0	162.0	+/+
VESA, 1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+
VESA, 1920 x 1080	83.894	75	174.5	+/-



電氣的仕様

モデル	SE2417HGX
ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none">アナログ RGB、0.7 ボルト、+/-5%、75Ω 入力インピーダンスで肯定極性HDMI 1.4、それぞれの異なるラインの場合 600mV、差動ペアあたり 100 オーム入力インピーダンス
AC 入力電圧 / 周波数 / 電流	100VAC から 240VAC/50Hz または 60Hz \pm 3Hz/ 1.6A (標準値)
突入電流	<ul style="list-style-type: none">120 V: 30 A (最大) 0°C で (コールドスタート)240 V: 60 A (最大) 0°C で (コールドスタート)
電力消費	0.1 W (オフモード) ¹ 0.1 W (スタンバイモード) ¹ 14.4 W (オンモード) ¹ 25.0 W (最大) ² 14.0 W (Pon) ³ 44.0 kWh (TEC) ³

¹ EU 2019/2021 および EU 2019/2013 で定義されています。

² 最大の輝度とコントラストの設定。

³ Pon: EnergyStar テスト方法を参照して測定されたオンモード時の消費電力。

TEC: EnergyStar テストを参照して測定された kWh 単位の総エネルギー消費量。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室での性能を提示しています。注文されたソフトウェア、コンポーネント、周辺機器によっては製品の性能が変わることがあります。そのような情報を更新する義務は製品にありません。そのため、電氣的な許容範囲またはそれ以外について意志決定を行うとき、本書の情報に依存しないでください。精度と完全性については、明示的にも暗示的にも何の保証もありません。

物理特性

モデル	SE2417HGX
シグナルケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none">デジタル: 取り外し可能、HDMI、19 ピン。アナログ: 取り外し可能、D-Sub、15 ピン
寸法 (スタンド付き)	
高さ	422.50 mm (16.63 インチ)
幅	555.20 mm (21.86 インチ)
奥行き	179.90 mm (7.08 インチ)



寸法(スタンドなし)	
高さ	330.10 mm (13.00 インチ)
幅	555.20 mm (21.86 インチ)
奥行き	55 mm (2.17 インチ)
スタンド寸法	
高さ	178.00 mm (7.01 インチ)
幅	250.00 mm (9.84 インチ)
奥行き	179.90 mm (7.08 インチ)
重量	
重量(パッケージを含む)	6.29 kg (13.87 lb)
重量(組み立てスタンドとケーブルを含む)	4.35 kg (9.59 lb)
組み立てスタンドなしの重量(ケーブルなし)	3.32 kg (7.32 lb)
組み立てスタンドの重量	0.67 kg (1.48 lb)
フロントフレームグロス(最小)	黒フレーム - 85 グロス本体

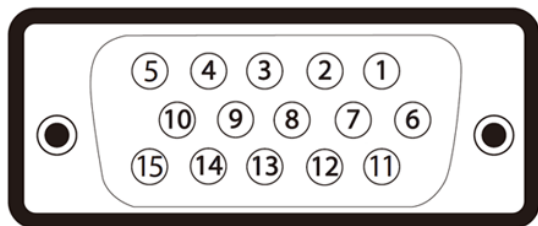
環境特性

モデル	SE2417HGX	
温度		
運転時	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)	
非運転時	• 保管時	-20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)
	• 輸送時	
湿度		
運転時	10% ~ 80% (結露しない)	
非運転時	• 保管時	10% ~ 90% (結露しない)
	• 輸送時	
高度		
運転時(最大)	5,000 m (16,400 ft)	
非運転時(最大)	12,192 m (40,000 ft)	
熱出力	(最大)	• 85.32 BTU/ 時間
	(標準値)	• 58.01 BTU/ 時間



ピン割り当て

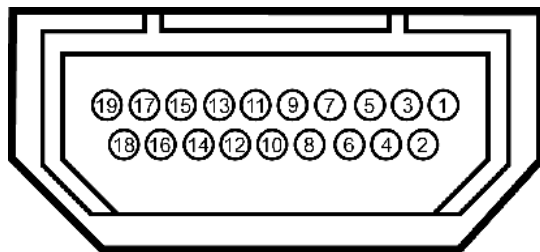
VGAコネクター



ピン番号	接続された信号ケーブルの15ピン側
1	ビデオ赤
2	ビデオ緑
3	ビデオ青
4	GND
5	セルフテスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	コンピューター5V/3.3V
10	GND-sync
11	GND
12	DDCデータ
13	H-sync
14	V-sync
15	DDCクロック



HDMIコネクタ



ピン番号	接続された信号ケーブルの19ピン側
1	T.M.D.S. データ2-
2	T.M.D.S. データ2シールド
3	T.M.D.S. データ2+
4	T.M.D.S. データ1+
5	T.M.D.S. データ1シールド
6	T.M.D.S. データ1-
7	T.M.D.S. データ0+
8	T.M.D.S. データ0シールド
9	T.M.D.S. データ0-
10	T.M.D.S. クロック+
11	T.M.D.S. クロックシールド
12	T.M.D.S. クロック-
13	CEC
14	未使用 (デバイスに無接続)
15	SCL
16	SDA
17	DDC/CEC接地
18	+5V電源
19	ホットプラグ検出



付録

危険：安全上の注意

⚠ 危険：この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がることがあります。

安全上の注意については、製品情報ガイドを参照してください。

FCC 通知 (米国のみ) およびその他の規制情報

FCC 通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンス Web サイト www.dell.com/regulatory_compliance を参照してください。

Dell に連絡

米国内のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお電話ください。

販売、技術サービス、顧客サービスについて Dell に連絡する場合は、下記にお問い合わせください。

1. www.dell.com/contactdell にアクセスしてください。
2. ページの一番下の国 / 地域の選択ドロップダウンメニューから、お住まいの国または地域を確認します。
3. 適切なサービスまたはサポートリンクを必要に応じて選択する、あるいは、希望する Dell への連絡方法を選択します。Dell では複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

📄 注意：有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入送り状、荷造伝票、請求書、Dell 製品カタログに掲載されています。

エネルギーラベルと製品情報シートの EU 製品データベース

SE2417HGX : <https://eprel.ec.europa.eu/qr/344955>



1. アースリード線を挿入・接触しない。電源プラグのアースリード線を電源コンセントに挿入・接触させると火災・感電の原因となります。
2. 電源プラグは奥までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まれていないと火災・感電の原因となることがあります。
3. アースリード線を接続する本機は電源コードのアース端子を大地アースに接続することを前提に設計されているアースつき2芯プラグ機器です。機器の安全確保のため、電源コードのアース接続線を、コンセントのアース端子に接続し、機器のアースを確実にとってご使用ください。アースを接続しないと感電するおそれがあります。アース工事は専門業者にご依頼ください。アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前におこなってください。また、アースを外す場合は、必ず電源コンセントから抜いてからおこなってください。
4. 電源コードの一方の端を、本機の電源入力コネクタに差し込む奥までしっかりと差し込んでください。電源コードをディスプレイ本体付属のクランプとネジ（M4 × 10）で固定することで本体の電源入力コネクタから容易に抜けるのを防止することができます。
5. アースリード線を接地（アース接続）する。
6. 電源プラグを AC100V 電源コンセントに接続する。
7. 本機には一般のご家庭のコンセント（AC100V）でお使いいただくための電源コードを添付しております。AC100V 以外で使用しないでください。
8. 電源プラグのアースリード線は必ず接地（アース）してください。なお、アース接続をはずす場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。また、電源プラグのアースリード線は電源コンセントに挿入または接触させないでください。火災・感電の原因となります。
9. 本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用しないでください。

